



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

São Paulo, SP – 01310-925

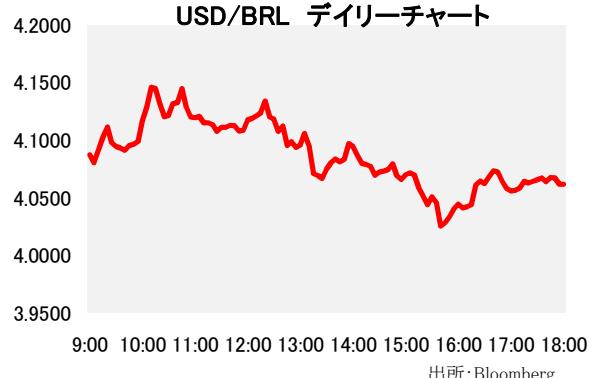
1. マーケット・レート

			9月23日	9月24日	9月25日	9月28日	9月29日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1780	3.9500	3.9750	4.1090	4.0620	-0.0470
	BRL/JPY	Spot	28.79	30.50	30.35	29.18	29.48	+0.30
	EUR/USD	Spot	1.1183	1.1206	1.1198	1.1250	1.1250	u.c.
	USD/JPY	Spot	120.26	120.30	120.59	119.93	119.75	-0.18
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	15.499	14.420	15.030	15.396	15.306	-0.090
	Future	1Year(p.a.)	16.224	14.790	15.499	15.967	15.895	-0.072
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.979	2.833	2.893	3.410	2.980	-0.430
USD	USD	1Year(p.a.)	4.004	3.928	4.112	4.938	4.591	-0.347
株式	Bovespa指数		45,340	45,292	44,831	43,957	44,132	175
CDS	CDS Brazil 5y		482.04	482.84	500.00	539.40	530.00	-9.40
商品	CRB指数		192.376	193.581	195.712	192.804	193.575	+0.77

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

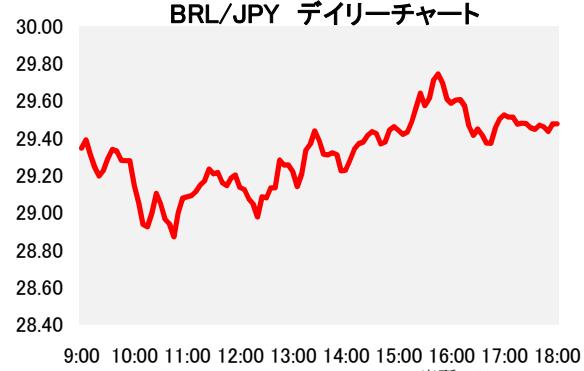
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレIGPM(前月比)	0.80%	0.95%	0.28%
FGVインフレIGPM(前年比)	8.20%	8.35%	7.55%
全国失業率	8.5%	8.6%	8.3%
中央政府財政収支	-10.7b	-5.1b	-7.2b
(米)S&P/ケース・ジャ-20都市住宅価格(前年比)	5.15%	4.96%	4.90%
(米)消費者信頼感指数	96.8	103.0	101.3



3. 要人コメント

バルボッサ企画相	ブラジルは新しい社会保障制度を今年中に提案する必要がある。ブラジルはまだ10の省庁を削減しようとしている。
----------	---



4. トピックス

- 本日のレアルは4.1000で寄り付いた。昨日引け後に伯中銀が1億ドルの新規スワップ入札を行うと発表していたことを受けて、レアルはオープンから買いが優勢となり4.07台半ばまで買われた。しかし、アジア株式市場の下落や弱い米住宅指標を受けて米株式市場が寄付きから軟調となるリスクオフモードでレアルも反落し本日の安値となる4.1520をつけた。その後、中銀によるスワップ入札が始まるとレアルは買い戻された。更に9月の米消費者信頼感指数が予想を大幅に上回ると米国株式が反発し、ボベスパ指数も上昇した。レアルは買い戻されて本日の高値となる4.0130を示現した。引けにかけては短期筋の利食いもあり反落して結局4.0620でクローズした。
- 昨日まで8営業日続落で終値ベースではリーマンショック後の最安値をつけていたボベスパ指数は9営業日振りに反発した。原油価格が供給過剰解消期待から反発したことから、資源株を中心に買われた。
- 米9月消費者信頼感指数は市場予想に反して前月から大幅に改善し、8ヶ月ぶりの水準に上昇した。現状指数は121.1と2007年9月以来の水準まで上昇した。現在の景況感について、雇用が十分と回答した世帯は先月の22.1%から25.1%に上昇した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。